

平成 24 年 6 月 4 日

『羽田国土交通大臣への期待』（会長談話）を発表

野田改造内閣の発足に伴い、羽田雄一郎国土交通大臣が新しく就任されました。物流行政にかかる諸課題の解決に向け、新大臣には全力を傾注して取り組んで頂きたいと存じます。課題解決へのご努力や成果への期待を込めて、この度、当連合会では、『羽田国土交通大臣への期待』と題する伊藤会長の談話を発表致しましたので、お知らせ致します。

一般社団法人日本物流団体連合会

TEL : 03-3593-0139

羽田国土交通大臣への期待

2012年6月4日

一般社団法人 日本物流団体連合会

会長 伊藤 直彦

この度、羽田雄一郎 参議院議員が国土交通大臣に就任されました。若々しく、エネルギッシュな大臣が誕生したことを大いに歓迎いたします。

昨年来、ヨーロッパの金融不安拡大による世界的な経済危機への懸念、タイの大洪水が引き起こした海外生産でのサプライチェーンの寸断など、日本の物流をめぐる国際的な情勢は厳しさを増しています。一方、東日本大震災からの復旧・復興はまだ緒についたばかりです。新大臣には、大震災からの物流部門の復興・復旧に加えて、かねてから政府に要請している「物流事業を安定的に営むことのできる経済環境の早期実現」、「物流が社会に果たしている役割の認識と物流ネットワークの強化」、「総合的な交通体系の構築」に関する重要課題の解決に向けて、尽力を賜りたいと存じます。

また、「交通基本法」の法案においては、物流分野に関して、物流インフラの整備やモーダルシフトの推進、災害対策の強化など、いずれも上述の重要課題とも密接に関係した物流の維持・発展に必要不可欠な事項が盛り込まれています。一刻も早い成立をお願いしたいと存じます。

以上、新大臣には、強いリーダーシップのもと、国土交通省所管のなかでも、「物流」は地味な分野ではありますが、国民生活そのものです。諸課題の解決に全力をあげて取り組んでいただきたいと存じます。